

お宅でもホストファミリーをしてみませんか？

～ MIA ホストファミリー登録のご案内 ～



外国の方の受け入れって難しい？
語学は苦手だけど大丈夫？
何日ぐらいステイするの？

どんなおもてなしをしたらいいの？

◆◆登録方法◆◆

○資格

- ・宮城県内のご家庭
- ・ご家族全員がホストファミリー登録に賛同しているご家庭

○登録料

無料。年会費などありません。

○方法

ホストファミリー登録票に必要事項を記入して、MIA にご提出ください。

◎ホストファミリー登録票とは・・・

家族構成や受け入れ可能人数、受け入れ可能な期間、ペットの有無・喫煙の可否などの必要事項をご記入いただくものです。

◆◆受け入れの流れ◆◆

○ホームステイを希望する団体(大学・日本語学校・国際活動団体など)から MIA へホームステイの依頼が届きます。



○ホームステイの依頼があったことを、MIA から登録家庭のみなさまへメールまたは郵送でお知らせします。



○ご家族でホームステイの受け入れについてご検討ください。



○ホームステイを引き受ける場合は、直接、依頼団体へお申し込みください。

(受け入れを見送る場合、特にご連絡の必要はありません。)



ホームステイスタート

(対面会やパーティーを開催する団体もあります。)



○ホームステイが終了しましたら、活動報告書を MIA にご提出ください。報告書には、ホームステイ中の出来事、感想、意見などをご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

ホームステイは1泊から1週間程度です。できる時にできる範囲で引き受けてください。



普段の日本の家庭生活を体験して楽しんでもらえたらいいですね。きっと素敵な思い出になるでしょう！

身近なところから草の根の国際交流に参加してみませんか？

公益財団法人 宮城県国際化協会 (MIA)

〒981-0914

宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号

宮城県仙台合同庁舎7階

TEL : 022 - 275 - 3796 FAX : 022 - 272 - 5063

E-mail : mail@mia-miyagi.jp

ホームページ : http://mia-miyagi.jp

MIAホストファミリーQ&A

Q1 どんな活動をするの？

日本の家庭生活を体験したい方に、ホームステイ(宿泊を伴うもの)やホームビジット(宿泊を伴わないもの)の機会を提供します。ホームステイを希望する方は、国籍、性別、年齢、職業もさまざまです。観光や研修で短期の日程で来日する方もいれば、留学や仕事で来日して日本の家庭生活を経験したいという方もいます。登録家庭の方にとっては、ホームステイ者との交流を通じて、新しいものの見方や違った価値観に出会い、異文化への理解を深める機会となります。“お客さま”ではなく、“家族”として日本の生活を体験するものですから、普段どおりの生活で温かくお迎えください。

Q2 どうやってホストファミリーを引き受けるの？ ※2通りの場合があります。

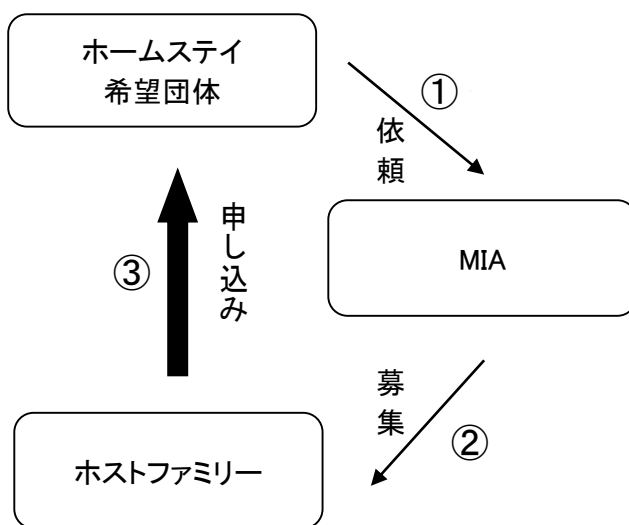
① 当協会（以下MIA）が募集の仲介をする場合（※ほとんどが、このケースです）

国際交流を目的とした団体様からホームステイの依頼をMIAが受けたときに、登録家庭のみなさまに依頼情報をお知らせします。MIAでは、依頼があったことを登録家庭のみなさまに電話、郵便やメールを通じてお知らせし、ホストファミリーを募集します。受け入れを希望する登録家庭の方は、依頼団体に直接ご連絡ください。ホストファミリーとホームステイ者のマッチングは、それぞれのご希望を考慮して依頼団体が行います。送迎方法や集合場所などの詳細についても、依頼団体からお知らせがあります。

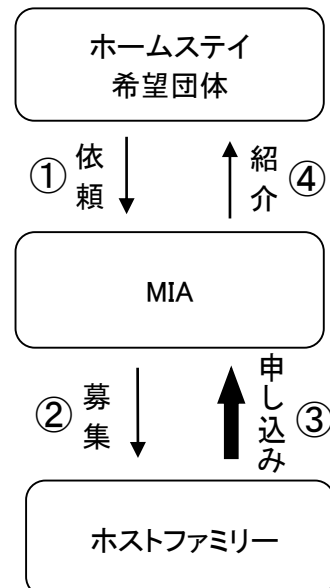
② MIAが直接募集をする場合

国際交流を目的とした団体様からMIAがホームステイの依頼を受けたときに、窓口となってホストファミリーを紹介するケースです。依頼団体様から希望条件などを詳しく示した「ホームステイ依頼票」を提出していただき、登録家庭のみなさまに電話、郵便やメールを通じて、ホームステイの依頼があったことをお知らせします。詳細な点については、原則として、MIAとホストファミリーを引き受けていただくご家庭で、連絡を取り合います。


<① MIAが募集の仲介をする場合>



<② MIAが直接募集する場合>



※お申し込み・お問い合わせは希望団体に直接ご連絡下さい。 ※お申し込み・お問い合わせはMIAにご連絡下さい。

※太矢印  が、登録家庭の皆様の該当箇所です。

Q3 個人情報を守られているの？

MIAは、登録家庭のみなさまとホームステイを希望する方双方のプライバシーをお守りいたします。承諾を得るまでは、お名前やご家族のこと、連絡先を他団体に知らせることはありません。

Q4 ホームステイ期間はどのくらい？

原則として、1週間以内としています。ただし、依頼団体によっては、それ以上の滞在を希望する場合があります。その場合は、例外として、ホームステイの目的を確認した上、長期受け入れ可能な登録家庭の方にお問い合わせすることもあります。

Q5 必要経費は誰が負担するの？

原則として、ホストファミリー活動は無償で引き受けていただきますが、場合によっては依頼団体から決められた経費が支給されることもあります。その場合は、ホストファミリー募集のお知らせの中に明記します。

Q6 報告はどうしたらいいの？

ホームステイが終わりましたら、「ホストファミリー活動報告書」を郵便またはメールでお送りしますので、すみやかにMIAに提出してください。

Q7 ホームステイを引き受ける際、どんな点に注意したらいいですか？

まずは、ご家族のみなさまが笑顔で温かく迎えてください。それだけでも、ほっと安心できると思います。ことばや習慣の違いを必要以上に心配することはありません。国は違っても同じ人間同士、心をひらいて接すれば、緊張している相手も心が開くものです。ただ、ホームステイをする方に少しだけ配慮していただければ、よりスムーズにホームステイがすすむと思います。ことばに不安がある場合、身振り、絵をかく、写真を見せる、辞書をつかうなど、ありとあらゆる手段を使いましょう。何より大切なのは、伝えたいという気持ちです。一番心配な食事についてですが、人によっては宗教上の理由やアレルギーなどの理由で制限がある場合もあります。そのような情報は前もってお知らせしますが、心配な場合は依頼団体に直接確認してみましょう。ホームステイ中、お互いびっくりするようなことがあるかもしれませんが、大らかに異文化を楽しむくらいの気持ちで、接しましょう。

Q8 ホームステイ希望者の身元確認はできていますか？

MIAが信頼できると判断した団体からの依頼を、みなさまへお知らせしています。身元の確認はその団体が保証しています。

Q9 万が一、事故にあってしまったときには？

依頼団体によって、みなさまの活動に対してボランティア保険に加入するところとしないところがあります。ホストファミリー募集のお知らせに明記しますので、注意してご覧ください。

Q10 ご不明な点があるときは？

MIAにお気軽にご相談ください。 →

(公財) 宮城県国際化協会 (MIA)
〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町 4-17
宮城県仙台合同庁舎 7 F
Tel:022-275-3796 Fax:022-272-5063

MIAホストファミリーの声

世界中にいる私の「家族」

私は、陶芸家をしており、国際交流美術展に参加するために韓国に行く機会があります。その時に、韓国の作家と直接コミュニケーションができればどんなに楽しいただろうと、韓国語を習い始めました。日本でも韓国の方と話したいと思い、MIAの紹介で、韓国人留学生と出会いました。それをきっかけにホームステイを引き受けることになり、フランス、中国、アメリカ、シンガポール、インドネシア、ブラジル、韓国から約20名をホストしました。韓国に行った時に、以前受け入れた学生に会う機会があり、また楽しい思い出が増えました。

言葉や習慣の違いはありますが、我が家では、ゲストの方を特別扱いはせず、家族と同じように接していますし、彼らもそれを望んでいるようです。

この活動の一番の魅力は、自分の知らない世界を家に居ながらにして旅ができるようなことです。

このような交流を通して、これからも世界中に「家族」が増えていくことを楽しみにしています。



MIAホストファミリー 豊原さま（蔵王町）

自然体で交流

2014年夏、米国から高校生たちの引率で仙台にやって来たチップさん（愛称）を、2日間受け入れました。我が家では前年に続く2度目の体験。新潟で以前、奥さんとALTをされていたチップさんは、多少の日本語を話し、日本食は大好物という親日家なので、全く違和感なく我が家に受け入れられました。

初日の夜は街中の和食レストランで会食し、翌日はニッカ工場を見学し、天童でそばを食べ、蔵王の大露天風呂（野外）を楽しみました。仙台からのドライブコースとして、それほど長距離でなく、日本人でも楽しめるので良かったです。最終日は名取の閉上でサーフィンを楽しみました。初挑戦だったチップさんですが、「前からやってみたいと思ってたんだ」と満足そうでした。前の晩もその日の夜も、夕食は自宅で。娘（当時高校1年生）も加わり、たこ焼きと鍋を囲み団らんしました。

特別な何かを用意したりはしませんでした。自分たちの普段の生活に、外国から遊びに来た人が加わった、という感じでした。チップさんにはそれが良かったようで、「気を遣うことなくとてもリラックスできました」と話していました。

国際交流というと、ちょっと堅苦しいイメージですが、見知らぬ友を家にちょっと招く感覚で接するぐらいがちょうどいいと思います。自然体の交流が、疲れず楽ですから。最近では家族3人ともども忙しく、ホームステイを受け入れられない状況ですが、また機会があれば参加したいと考えています。



今まで受け入れた団体・プログラム

- ・宮城県海外研修員ホームステイ
- ・東北大学日本語サマープログラム
- ・日米協会セントルイス「セントルイス東北ともだち草の根交流プログラム」
- ・平成27年度 独立行政法人国際交流基金「北京大学現代日本研究センター博士第10期生訪日研修」
ホームビジット など

MIAホストファミリー 相原さま（名取市）